小学4年　国語

場面のうつり変わりと情景

情景と 気持ちの 変化を 結びつけて 想像する

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

(1) 場面三の「水たまりが きらきらと 光って いた」という 情景と、空を 見上げる ひろの ようすから、ひろの 気持ちを どう 想像 できますか。

動画で 見る
場面 5
「場面三」

(2) 場面二で、雨の 音が「ぽつぽつ」から「ざあざあ」に なって いく ところは、ひろの どんな 気持ちと 結びつけて 想像 できますか。

動画で 見る
場面 4
「場面二」

小学4年　国語　答え

場面のうつり変わりと情景

情景と 気持ちの 変化を 結びつけて 想像する

1 場面三の「水たまりが きらきらと 光って いた」という 情景と、空を 見上げる ひろの ようすから、ひろの 気持ちを どう 想像 できますか。

ヒント 場面一の「重たい 雲」と くらべて みよう。

答え **「明るく なって きた」という 想像が 一つの 例です。暗い 場面一・場面二から、日の 光が さす 場面三へ 情景が うつり変わって いるので、ひろの 気持ちも 明るい ほうへ かわったと 読めます。（ほかの 想像が あっても かまいません。理由を 言えると よいです。）**

2 場面二で、雨の 音が「ぽつぽつ」から「ざあざあ」に なって いく ところは、ひろの どんな 気持ちと 結びつけて 想像 できますか。

ヒント 雨の ようすと、ひろが だまって かさを さして いる ことを 見て みよう。

答え **気持ちが 重く しずんで いく ようす、などと 想像できます。雨が 強く なる 情景と、だまって かさを さして 歩く ひろの 行動を つなげて 考えます。（読む人によって ちがって かまいません。）**